



おうせい
我部 王政くん



しゅか
安里 珠花ちゃん



さよ
内間 咲代ちゃん

令和3年 ^{そーぐわち} いい 正月 でーびる。



らな
西銘 蘭愛ちゃん



うた
嘉納 詩ちゃん



はるね
與那嶺 晴音ちゃん

❀❀ 2019年12月～2020年11月生まれの Babies。❀❀



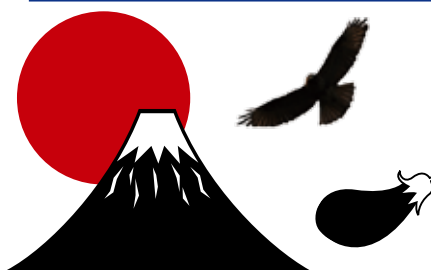
いっしょう
名嘉 一翔くん



おうか
嘉納 逢夏くん



よう
國吉 陽ちゃん



年頭のあいさつ

伊平屋村長 伊礼幸雄



村民の皆様、明けましておめでとうございます。

村民の皆様には御家族お揃いで、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

辛丑は、十二支の二番目の干支に当たります。丑のごとく猛突進し、清く正しく明るい村づくりを村民とともに進めて参ります。村民の暮らしが豊かになり、村民自らの創意工夫によって夢と希望と活力に満ち溢れることに期待したいものです。

今、世界中で新型コロナウイルスという得体のしれない病魔が流行し産業や経済がストップした状態であります。しかし現状の状態よりも先の見えない状況が続くことのほうが怖いですし、不安を抱きながら時を待つ気持ちにはなれません。一日も早く世論の流れが変わり経済産業が活性化し、人の交流・産業が大きくなねりになることに期待しているところです。

さて、年号も平成から令和へと変わり、新型コロナウイルスの影響等大きい今こそ日本国民が心一つに切磋琢磨し、それぞれの住んでいる地域の活性化のために鋭意努力し、地域を盛り上げていく必要があると思っています。

J A おきなわ伊平屋支店製糖工場も年明けの十日頃から操業を開始すること、大いに期待しているところです。また、新製糖工場も令和二年内に完成の運びで十二月十四日に工事の完成検査を終えることができました。総事業費五十一億六千万、管理委託については、沖縄県農業協同組合（JA）普天間朝重理事長に委託する予定となっています。また、玉ねぎ生産農家も緻密な努力によって伊平屋ブランドとして浸透し県内では伊平屋産玉ねぎが確実にブランド化されていることは玉ねぎ生産農家の綿密な努力の成果です。

村の一大イベントであるムーンライトマラソンは、気象情報とにらめっこしながらの開催ですが、今回は新型コロナウイルスの影響で中止としました。一日も早い新型コロナウイルスの収束を迎えられるよう世界中が一緒になり乗り越えていかねばなりません。ウイルスに負けない体力を培い頑張りましょう！

公共工事については、発注件数・委託が二十五件、工事が二十五件、計五十件で発注高で十億四百万となり昨年を下回った状況にあります。ここに一括交付金の活用が大きく村の振興に寄与しています。

本村の二大交通網、海と空の交通アクセスについては、フェリーいへやⅢの就航により、利便性の確保と快適な船旅を村民始め県内の方々へ提供することが出来ている状況です。観光交流産業について、伊平屋島観光協会がすすめています。観光交流産業にもわかに活気を帯びてきました。新型コロナウイルスの影響により受け入れをあらかじめざるを得ないことで中止と致しました。

空港については、令和三年採択に向け調整を行っています。令和三年採択の理由は、国の方針で四十七都道府県一空港が基本であり、那覇空港（第二種）の完成が終わらないと新しい空港の採択もしいとの国の方針が示された棚上げされた状況になっています。しかし、時を待つのではなく、私達の先人や先輩の皆様が夢に描いたものを形にすることが現代社会に生きる私達の責務と考え、伊是名村とも連携を図り、強大に要請を進めて参ります。

本村の人材育成は、教育委員会・村内三校が「人材を持って資源となす」を合言葉に実践的な取り組みを展開し基礎学力の底上げ等、島発ちの教育の方向がしつかり示され、東大塾・てるしの塾（一括交付金や人材育成事業）等の活用により一層確かなものになり、一定の成果が表れてきたことは明るい材料と捉えています。学校環境の整備にも力を入れ、令和二年三月には、伊平屋小学校の全ての施設が新装オープンし、より一層教育環境の整備が整い、児童の諸活動が活発に行われていることはうれしい限りであります。また、伊平屋中学校の体育館改修工事も今年度内には完成する運びとなっています。

引き続き村の課題である少子化対策・定住促進・人材育成・福祉の向上に、行政・議会・各団体と調和を図り、幼小中の児童生徒が誇れる活力満ち溢れ光かがやく住みよい「人づくり・ものづくり・村づくり」を実践して参ります。

そのためには、村民の皆様のご意見ご提言が大きな力となります。重ねてご協力を賜りますようお願いを申し上げますとともに、村の発展と村民の皆様の御健勝と御多幸を願い、新年のあいさつと致します。

令和三年 一月一日

新年のごあいさつ

伊平屋村議会 議長 金城信光



二〇二一（丑年）令和三年、村民の皆様、新年おめでとうございます。

令和二年は、九州熊本豪雨、新型コロナウイルス拡大により、村民の皆様も厳しい生活環境が続いていると思います。一日も早い復興をお祈り致します。

（新玉ぬ年に御万人に周知築くていかな）

議会を代表し、新年のあいさつを申し上げます。輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

村民の皆様には日頃より、伊平屋村議会に対し、ご意見、ご指導、ご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

私は二回目の議長職に就任しまして、日々議会運営活動に、常にスピード感を持って、議員の皆様と共に全力で取り組んでいます。

旧年中は、村議会活動への温かいご理解、ご協力を賜り、円滑な議会運営を遂行する事が出来ました。心より感謝を申し上げます。戦後七十六年と沖縄県が本土に復帰して四十九年という節目として、私達にも新しい時代のビジョンを持って行く事が求められています。

伊平屋村議会と致しても、しっかりと任期間を村民の発展と、福祉向上のため、様々な課題の解決に向けて、（ヌチカジリ）議会活動をしつかり果たしつつ、これまで以上に新たな感覚とビジョンを持って、伊平屋村の住みよい村づくりのため、行政サービス向上を目標に活気ある村づくりに議員一同全力で取り組んで行く所存でございます。引き続き村民のご理解とご協力をお願い致します。

年頭に当り、議員一同は結束力を新たにし、村民の生の声を真摯に受け止め、村民の目線に立ち、しっかりと頑張り、行政とは常に一歩離れ、二歩離れずを基本として頑張る所存でございます。今後も千三百名の村民のためにヌチカジリ農漁業振興、人材育成、民泊事業などを推進し、村民一人一人の所得向上など大きな課題が山積みされている中、村民の声を幅広く拝聴し、スピードを上げてしっかりと行政へ反映させていくことが議会人の役目だと思えます。

結びになりますが、令和三年（丑年）を迎え夢と希望にあふれる、村民の皆様方のご健勝とご繁栄、ご活躍を祈念しますと共に、本年も格段のお力添えを頂きますようお願い申し上げます。新年のあいさつと致します。

ご清聴ありがとうございます。

（二〇二一）令和三年 一月一日

明日のために今日を生きる

伊平屋村 教育長 東恩納吉一



あけましておめでとうございます。新しい年二〇二一年の幕開けです。村民の皆様方が希望に満ち溢れ、安心安全で幸せな日々になりますよう、心よりご祈念申し上げます。

さて、旧年からコロナ禍で、我が国を始め、世界中の人々が日々の当たり前の生活を奪われ、目に見えないコロナウイルスに翻弄され続けております。多くの尊い命が奪われ、これ程長期的に世界中の人々が試験を受けるのは、歴史的に見ても類のない事だと思われま。

科学技術の進歩により、宇宙旅行も可能なこの時代に、ウイルスには無抵抗な意味を我々人類は、一度、立ち止まって考える時宜であると考えます。

今日、私たちを取り巻く生活環境は、物に溢れ贅沢三昧の便利な日々です。地球を痛めて資源開発や、都市計画によるコンクリートジャングルを創出した結果、地球温暖化を引き起こし、その結果、台風・津波・地震・洪水等日常化してきました。

人間の頭脳を持ってしても、自然の力には太刀打ちできない現実を、ここ数年学ぶ機会が多くありました。現在も続くコロナ禍も自然災害に過ぎません。

このような中でも、本村は、コロナ禍に大きく左右されることなく、出来る事は、実施実現して参りました。学校は、普段通りの生活をして、子供たちも明るく元気に過ごせました。学校外では、念願の製糖工場が完成しました。多様な工事も進められました。さらに、本村の特産品であるモズクの豊作、サトウキビの豊作、米の豊作等豊かな恵みの年となりました。また、伊平屋小学校の校庭も完成し、現在は、中学校の体育館が三月始め頃をめぐり改修工事が進められ、大切な卒業式が挙行される予定でおります。

一方、うれしい報告ですが、本村では二件目となる国指定天然記念物「虎頭岩のウバメガシ群落」として文部科学省から指定を受けました。その他にも、多くの天然記念物や有形文化財が、村指定や県指定に向けて着々と進められております。過去があるから現在があり、そして未来へと繋がります。村民共々大切に守り続けたいものです。

ところで、新しい年は、辛丑（かのとうし）といわれています。わかりやすく述べますと牛年で良いわけですが、その期待する意味は、「先を急がず目の前のことを着実に進める」や、「規則や伝統を守り、一度始めると最後までやり遂げる」人々の年のようです。

また、令和の時代も三年目を迎えます。石の上にも三年と言う言葉もあります。伊平屋村教育委員会は、令和の意味をしつかり受け止め、「村民ひとり一人が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ島」を創造すべく、社会教育のさらなる充実強化に努めて参ります。

さらに、児童生徒の島発ちに向けた確かな人間力を育てる施策を、今まで以上にしっかりと取り組んでまいります。そのためには、学校・家庭・地域・行政が一体となって、いかなる厳しい社会情勢であろうとも、常に、立ち止まって、今、成せる事を真摯に遂行できる村民意識を持ち続けるよう切望致します。

そして、今日を生きていると言うことは、新たな明日に繋がらなければ何の意味も持たないと思えます。その繋がりの時間こそ、生きてる証であり、村民の心豊かで幸せな日々を創造するための営みであると信じてやみません。

結びになりますが、村民の皆様には、旧年中、本村教育に多大なるご指示ご声援を賜り、衷心より感謝を申し上げます。誠に、ありがとうございます。

新年のごあいさつ

伊平屋郷友会(照るしの会) 会長 東江米男



令和三年丑年の輝かしい新春のお慶びを申し上げます。

伊平屋郷友会の活動に村役場と共に村民の皆様にご支援頂き、感謝申し上げます。我が郷友会は、令和二年二月七日(金)から九日(日)に沖縄タイムスホールで行われた、伊平屋村と沖縄タイムス社主催の第三回「伊平屋村観光・物産と芸能フェア」に共催者として参加してイベントの運営に協力しました。

令和二年四月から、全国的に流行している新型コロナウィルスが、沖縄県でも流行している為に、沢山の人が集まる行事は自粛されました。郷友会のイベントも休止しています。

郷友会の役員は、村当局に同伴して、伊平屋空港と伊平屋・伊是名架橋の実現の県への要請に参加しています。インターネットで検索してみると、全国の県単予算で過年度から継続して基礎調査をしているのは、この空港と架橋であり、全国のトップランナーと考えています。国の内閣総理大臣は菅義偉氏が就任しています。菅総理は、官房長官の時に那覇空港の第三滑走路の事業化に関与していると新聞に報道されています。その滑走路の供用式典に参加しています。

又、前例に捕われない政策の実行と地方振興の政策を実行すると宣言しています。菅新内閣の令和三年の新規事業として、伊平屋空港と伊平屋・伊是名海洋架橋のポテンシャルが高いと期待しています。

伊平屋・伊是名は昭和一四年までは、一つの村でした。伊平屋・伊是名架橋が実現すれば、両村は合併できると考えています。伊平屋・具志川島・伊是名島を結ぶ海洋架橋ができれば、具志川島に新たに港湾施設を作り、現有の二隻のフェリーを一本化して経費の節減ができると考えます。又、具志川島に役場を統合して行政センターを造る事も可能と思います。更に、スポーツ関連施設や海洋レジャー施設等も誘致して観光産業の発展が可能と考えます。

この島の豊かな資源を再開発して種々の事業を起こして、人口減少に歯止めかけて、発展する事を願っています。

結びに、伊平屋村の益々発展と村民皆様のご健勝とご多幸を祈念致します。

令和三年一月一日

生涯スポーツ功労者表彰 安里充さん、受賞。



地域等でスポーツの健全な普及・発展に貢献し、顕著な成果をあげた生涯スポーツ関係者を表彰する生涯スポーツ功労者表彰。このたび田名区の安里充さんの受賞が決定し、村教育委員会へ通知されました。

安里充さんは昭和54年から伊平屋村陸上競技大会の立ち上げ・運営に携わり、昭和60年からは国頭郡体育協会主催の体育イベントに選手・審判員としても参加・協力してきました。また、昭和54年から27年間、村内学生の部活・スポーツ指導にあたり、若い世代の育成に尽力し、村のスポーツ活動活性化に大きく貢献してきました。現在は、村体育協会の統括官として、主催行事のアドバイザーを務めると共に、村内陸上審判員・選手の育成に携わり、スポーツ人材の輩出に大きく貢献しています。

表彰は去年12月23日に県庁にて行われました。

沖縄県社会教育功労者表彰 與那嶺毅さん、受賞。



地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった方の功績をたたえる沖縄県社会教育功労者表彰を田名区の與那嶺毅さんが受賞することとなりました。

與那嶺毅さんは平成元年から現在までの長きにわたり田名区伝統民俗芸能の一つである組踊の指南役として活躍され、次世代への継承発展に大きく貢献されてきました。また、平成25年から令和元年6月まで伊平屋村民俗芸能保存会会長として島外で伊平屋村の芸能祭りを主宰するなど伊平屋村伝統芸能文化の発展・PRに大きく寄与されました。

表彰式は今年22日に県庁で行われる予定となっています。



11/21

沖縄県立博物館・美術館ジオツアー

島の地質から地球の岩石の成り立ちを知る。

この日、沖縄県立博物館・美術館特別展「岩石展」の関連催事として伊平屋村にてジオツアーが行われました。

県立博物館学芸員の宇佐美賢さんをツアーガイドに、野甫島、伊平屋島の岩石について学びました。

右写真は伊平屋村内に火山はないのに枕状溶岩があるのは海洋プレートの動きでここまで運ばれてきたという説明を興味深く聞いている参加者の皆さんです。



ヤヘー岩では3億年前の岩石についての解説を受け、参加者一同で記念撮影をしました。

「岩石展」の会期は終了しましたが、Youtubeの沖縄県立博物館・美術館チャンネルで宇佐美さんの解説を聞くことができます。また、令和3年3月まで関連催事があるそうです。興味のある方は是非！



岩石展解説再生リスト



岩石展展覧会情報

12/12

伊平屋保育所おゆうぎ会

えがおはじける おゆうぎかい。



伊平屋保育所おゆうぎ会が伊平屋村産業連携拠点センターで行われました。「えがおはじける おゆうぎかい」をテーマに0歳児から4歳児までの園児34名が練習してきた成果を披露しました。

保護者や祖父母ら大勢の観客が見守る中、名前を呼ばれると手を上げ元気に「はい」と返事し、音楽に合わせて楽しく笑顔でダンスを披露。4歳児はオペレッタ「昆虫太極拳～免許取得修行の巻～」を役になりきり演じ、大きく成長した姿を披露し、観客から大きな拍手が送られました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保育所職員や恒例のきりん組保護者による余興を省略したプログラムとなっています。



伊平屋村学力向上推進委員会実践発表会「島発ち発表会」



今年度の島発ち発表会が4日、5日の両日にわたって行われました。

4日金曜日は各校の授業参観から始まり、伊平屋幼稚園では幼稚園生・1年生・2年生がムービー作りをしました。他学年は教室の授業を保護者たちが参観しました。

教育委員会は、野甫小中学校をスタートに三校を回り、子どもたちの学びのようすを参観しました。

午後4時からは村民体育館で展示の部が開場。3校の学習の成果、村内各団体から活動報告や作品などが出品され、展示されていました。

学校給食紹介のコーナーでは、給食センター十周年の文集や給食作りに携わる方への御礼状の綴りなどが展示され、最年長では昭和45年生まれの学年からある文集を、当人たちが読むという光景も見られました。5日、真栄田司さんが指導する未来塾へ通う児童と、卒業生の譜久村玲緒奈さんもこの日のために駆けつけ、三線の幕開けで発表会が始まりました。夏にイングリッシュデイキャンプに参加したメンバーによる報告に続いて、教育委員会、学校部会、学校、家庭地域部会からの報告がなされました。その後この春沖縄女子短期大学に進学した卒業生の野甫愛美さんから体験の発表がありました。

那覇地方方法務局人権擁護委員池原武先生から「島に誇りをもち、子どもたちは『飛翔』し島を忘れず島に還元を、村は島の財産を掘り起こし、伊平屋島から世界平和と万物を愛する気概を持ってほしい」と講評をいただきました。池原先生は最後にオカリナで「翼をください」を演奏し、エールを送ってくださいました。

この日伊平屋村学力向上推進委員会実践発表会の開催に合わせ、伊平屋村産業連携拠点センターにて「人間国宝 西江喜春凱旋 ふるさと公演 ～風の伊平屋嶽やうきやがてど見ゆる～」と題し西江喜春先生の公演が開催されました。

新型コロナウイルス感染症対策を万全に行い開催された本公演会は、西江喜春先生の8年ぶりの島内公演ということもあり、満席となりました。

伊平屋村民俗芸能保存会の幕開けて始まった舞台は、前泊区の「かぎやで風」、島尻区の「四ツ竹」と続き、喜春先生の独唱、西江喜研究所関係者らの舞踊、斉唱、小歌劇のあと組踊「手水の縁」より抜粋版「忍びの場」の独唱が披露され、切ない恋物語を歌三線で表現する喜春先生の歌声に来場者一同聴き入っていました。

幕間には、西江喜春先生より村と村民俗芸能保存会へご寄付を頂き、伊礼幸雄村長よりお礼の言葉が述べられました。

人間国宝 西江喜春先生(前泊区出身)



島発ち発表会 展示の部



11/29

伊平屋幼稚園・小学校学習発表会

Let's start ♪ みんなが主役の晴れ舞台

伊平屋幼稚園・小学校の学習発表会が伊平屋小学校体育館で行われました。「Let's start ♪ みんなが主役の晴れ舞台 とどけよう 輝く感動を君へ!!」をテーマに、園児・児童らは一生懸命に練習に励んできたダンスや音読劇、合唱奏など練習の成果を披露。新型コロナウイルス感染拡大防止のため窓を開けた体育館で、各学年入れ替わりながらの演技披露となりました。小学校最後の発表会 6 年生は、金城正武校長の言葉通りこれまでの思い出と大きく成長した姿を合奏・組体操などで表現し、成長した姿に観覧者から大きな拍手が送られました。

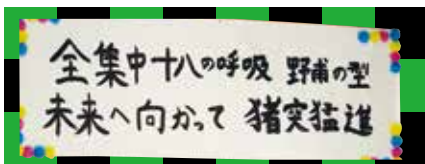


12/12

野甫小中学校学習発表会

～全集中 十八の呼吸 野甫の型 未来に向かって猪突猛進～

野甫小中学校の学習発表会が同校体育館で行われました。「全集中 十八の呼吸 野甫の型 未来に向かって猪突猛進」をテーマに、児童・生徒が主に総合的な学習から学んだことを発表。また創作合唱劇「未来へ」を全員で演じ、堂々とした発表に会場から拍手が送られました。



12/3

伊平屋天巖戸神社 例大祭

伊平屋天巖戸神社の例大祭。

平成 29 年 12 月 3 日に建立された伊平屋天巖戸神社の例大祭が執り行われました。例大祭とは、その神社に特別の由緒がある日に執り行われる最も重要な祭祀の事で、伊平屋天巖戸神社では、建立された 12 月 3 日を例大祭と定めています。例年 20 ～ 30 名が参列していますが、今年は新型コロナウイルスの影響で参加者を絞り、商工会伊豆味文徳会長や観光協会名嘉律夫会長など約 15 名が参列しました。



伊平屋天巖戸神社が建立された経緯について

昭和 43 年、日本にいくつか存在する「天の岩戸伝説」の一つである伊平屋島クマヤー洞窟において、神のご神託のもと先代沖宮宮司を中心に「天の岩戸開き」の神事と神楽が伊平屋・伊是名両村共催により催されました。その後、クマヤー洞窟内にお宮が建立されましたが、それを維持管理する環境が構築されておらず、お宮は朽ち果て台座だけが残った状態でした。平成 28 年、翌年 29 年西年までに念頭平松近くに、クマヤー洞窟に静まる神をお祀りする神社を建立せよという御神託のもと、伊平屋島商工会を中心に田名区の関係者と相談しご理解の元、平成 29 年 12 月 3 日に伊平屋天巖戸神社が建立されました。



11/13

沖縄県青年農業者会議

玉城彬光さん堂々と発表

令和 2 年度沖縄県青年農業者会議のプロジェクト発表の部にて、北部地区代表として前泊区の玉城彬光さんが自身のトウガラシ栽培及び一味唐辛子の加工品販売について発表を行いました。「とうがらして島の活性化」と題し栽培の課題やどう対処したか、収穫後の加工の課題、対処後の成果、考察、今後の課題などを発表しました。



訂正・お詫び

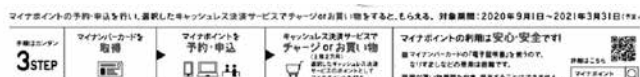


広報いへや 12 月号 5 ページ掲載の丸正印刷さまより育英資金・ふるさと納税ご寄付記事中の金額に誤りがありました。

文中の「それぞれ金 50 万円ずつ」とあるのは正しくは「それぞれ金 100 万円ずつ」の間違いでした。訂正してお詫びいたします。



上限 **5,000** 円分を
もらう方法



12/8 12月8日はムーチーの日です。 保育所でムーチーづくり。

伊平屋村のムーチーは旧暦ではなく新暦で行われます。「ムーチービーサ」ということばがしっくりくる薄曇りのこの日、ちょうど伊平屋保育所ではムーチー作りがありました。



本部警察署からのお知らせ!!

令和3年1月10日は「110番の日」です

110番の正しい利用方法について
慌てず落ち着いて次のことを話してください。

- ・何があったの？
- ・どこで？
- ・いつ？
- ・犯人はいるの？逃げたの？
- ・今どうなっているの？
- ・あなたのお名前と連絡先など

また

～いたずら電話は絶対にしない～
てください。

緊急ではない「困りごとや各種相談」は
#9110 を利用しましょう!!



伊平屋⇄伊是名 渡船サービス開始します。

伊平屋⇄伊是名間が約15分で!!

伊平屋村⇄伊是名村をチャーターにて運行します。お一人様よりご予約可能です。

※最大定員 6名。

■ 料 金 表 ■

	1 名	2 名	3 名	4 名	5 名	6 名
料 金	¥8,000	¥8,000	¥9,000	¥12,000	¥15,000	¥18,000
1人当たり	¥8,000	¥4,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000

お問い合わせ (一社) 伊平屋島観光協会

TEL : 0980-46-2526 MAIL : info@iheyazima-kankou.jp

令和3年度

伊平屋保育所入所申込について

1月13日より令和3年度保育所入所
申込の受付が始まります!!

受付期間：令和3年1月13日(水)～
2月5日(金)

※土日祝日を除きます。

入所申込書等の書類は役場住民課窓口に設
置しています。詳細は下記までお問合せ下さい。

お問い合わせ

伊平屋村役場 住民課 児童福祉係

TEL：0980-46-2142

第29回新春トリムマラソン開催!

開催日：2021年1月9日(土)

募集メ切：令和3年1月6日(水)

※土日祝日を除く

コース：①3キロコース

②5キロコース

③10キロコース



事前に自分の目標タイムを定め、そのタイ
ムにどのくらい近かったかを競うトリムマラソ
ン。小さいお子様も参加可能です。日頃の運
動不足解消にぜひご参加下さい。

お問い合わせ 伊平屋村教育委員会

TEL：0980-46-2003

伊平屋村 元気応援 地域振興券



ご利用
期間

令和3年1月31日まで

昨年中に配布しました元気応援地域
振興券の使用期限は、令和3年1月31
日までとなっています。お使い忘れの無
いようご注意ください。

お使い忘れの
無いようにたま～



伊平屋村特産品フェア in はい菜!やんばる市場のお知らせ

■日時：令和3年2月6日(土) 9:00～18:00

2月7日(日) 9:00～17:30

■会場：はい菜!やんばる市場(名護JAファーマズケット)

お問い合わせ 伊平屋村商工会 TEL：0980-46-2912

令和3年度 伊平屋村新春の集い中止のお知らせ

令和3年1月7日に予定しておりました伊平屋村新
春の集いは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため
中止と致します。

お問い合わせ 伊平屋村商工会

TEL：0980-46-2912

2021年1月24日(日) 全国一斉
生活保護相談会

あなたの生活は
大丈夫?
ガマンしないで

例えばこんな相談
ありませんか?
自動車をもっているけど
生活保護は受けれられるの?
コロナで仕事が減って
しまって生活できない!

0120-052-088

※輪番は厳守します。10:00～16:00 相談無料 全国どこからでも電話で相談可能

全国青年司法書士協議会

★四大家電（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン）処分方法★

①処分する家電のメーカーとサイズを確認し、郵便局でリサイクル券を購入します。



※必ず、役場の住所と電話番号を記入してください。

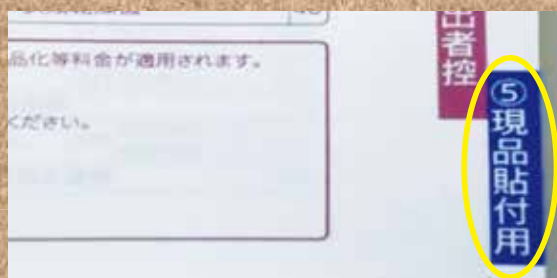
名称：伊平屋村役場

住所：沖縄県島尻郡伊平屋村字我喜屋 251

(電話番号 0980-46-2142)

家電を処分する人（自分）の名前と
電話番号を記入する。

②リサイクル券の⑤現品貼付用を処分する家電に貼り付けます。



処分する家電の正面から
見て右側側面上部に貼り
付ける。(バーコードが
付いていない方)



エアコンの場合は室外機
にバーコードが付いてい
ない方を貼り付ける。

室内機にバーコードが付いて
いる方を貼り付ける。



③役場で確認後(必須)、北部港運へ持ち込んでください。

(※前泊港～処分場までの輸送費は、村が負担しています。)

お問い合わせ 伊平屋村役場 住民課 TEL: 0980-46-2142

伊平屋村の行事予定表 schedule

1月 January					
1日	金	元旦 成人式	13日	水	保育所もちつき大会
4日	月	仕事始め	14日	木	ミニデイ（田名）上間
5日	火	ミニデイ（我喜屋）松岡・予防接種	15日	金	ミニデイ（前泊）上間
6日	水	3学期始業式（3校） ミニデイ（島尻）松岡	19日	火	予防接種 食育の日
7日	木	伊平屋村新春の集い 中止	20日	水	伝統文化学習 弁当の日
9日	土	第28回新春トリムマラソン大会 土曜授業（3校）	25日	月	ミニデイ（野甫）社協
11日	月	成人の日	28日	木	ミニデイ（田名）仲宗根
12日	火	ミニデイ（野甫）社協	29日	金	ミニデイ（前泊）仲宗根 国保税納期限（第5期分）

伊平屋村人口動態（令和2年11月末現在）

総人口 1,215(+2) / 男 645(±0) / 女 570(+2) / 世帯数 591(+2)

表紙写真：2019年12月～2020年11月生まれの子どもたち



伊平屋村HPへ。